毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

2025年1月号

八田石材新聞

あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年末に、姫路市林田町の建部神社に13尺の鳥居を建立いたしました。以前の鳥居は工事車両が当たって壊れてしまったので、再建することになりました。元々30mほど南に建てられていましたが、ここ10年で2回接触事故で破損してしまったということで、神社と自治会で話し合い、車両の通らない今回の場所に設置しました。基礎工事は今回の工事をお世話してくださった土木業者さんにお願いし、足場を組んで建立しました。

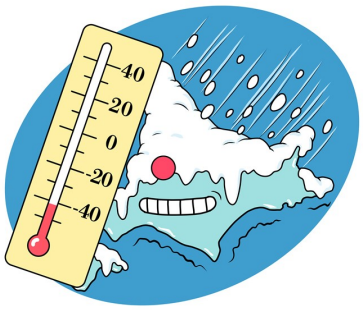
弊社はこれまでにも鳥居の工事のご依頼を頂くことが多く、昨年は12尺の鳥居の組み直しと、今回の再建をさせて頂きました。

知っていますか？ 1月の記念日

●1月25日は「日本最低気温の日」です

北海道上川地方旭川市で、1902年（明治35年）のこの日に日本の気象観測史上の最低気温、マイナス41.0℃を記録しました。ちなみに日本の過去の最高気温は、2018年7月23日に埼玉県熊谷市で観測された41.1℃！

2020年8月17日の静岡県浜松市の気温と同じで、2025年現在どちらも「日本最高気温の日」になっています。



■発行者：八田石材株式会社

八田俊之（はった としゆき）

昭和43年 姫路市網干区生まれ
姫路東高、京都産業大（外国語学部）卒業。
妻、娘、マロン（保護犬4歳）の4人家族。マラソンと自転車に熱中しています！
姫路市、たつの市、相生市、太子町を中心に、兵庫県一円でご対応しております。

※弊社HPのQRコードです⇒

八田石材株式会社
TEL：079-273-3538
姫路市網干区大江島古川町120

※仏事クイズの答え：③

※まちがいさがしの答え：1）門松　2）鳥居の形　3）お父さんの前髪

～お墓・仏事のミニ知識～

「おみくじ」の元祖、元三大師

気軽に楽しめる占いとして身近な「おみくじ」。初詣では必ずおみくじを引く、という方も多いのではないでしょうか？古代、おみくじは神の意思を占うものとして用いられてきました。現代のおみくじの元祖と言われているのは、平安時代の天台宗の僧侶慈恵大師で、観音菩薩に祈念して授かった五言四句の偈文(げもん)100枚のうち1枚を引かせたのがおみくじの原型と言われており、江戸時代になってこれが全国に広まっていきました。慈恵大師は1月3日に亡くなったことから元三大師とも呼ばれ、比叡山延暦寺の元三大師堂は「おみくじ発祥の地」として知られています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q お墓に彫刻されている「家紋」。現在日本に存在する家紋は、何種類あるといわれているでしょう？

① 500種類

② 1000種類

③ 5000種類

ヒント 一般的な分類では240種類ほどが存在するそうですが、細かく分類すると約3万種類とも言われています。

まちがいさがし

上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。